**令和６年度第２回すみだタウンミーティング　議事録（要約）**

■区長挨拶

区長になってから区民の様々な意見を聞く機会を作っているが、今日は小学生ならではの純粋な意見が聞けることを期待しているので、遠慮せず笑顔で楽しんでもらいたい。これから区の基本構想を作っていくが、「墨田区がこんなまちになっていたらいいな」という皆さんの声を参考に、１０年後の墨田区の姿というものを考えていきたい。

墨田区の子供たちは元気でハキハキしていて、町で会っても挨拶してくれる子がすごく増えている。自分の意見をはっきり相手に伝え、聞いた人はそれに対する自分の考えを返すということを繰り返していくと、人と人とのつながりや、人を尊敬・尊重することができるのではないかと思う。

また、保護者の皆様が来ていますが、子供たちの成長ぶりを見るという機会も大事だと思う。ぜひ今日の様子を見て、保護者の皆様からも墨田区に対するご意見をいただく機会を作っていきたい。

それでは、墨田の未来について、墨田がこんなふうになったらいいな、１０年後自分はこんなことをやっていたいな、というテーマで行っていくので本日はよろしくお願いします。

■グループワーク１：墨田区の好きなところをたくさんあげてみよう！

児童回答まとめ：下町の活気がある／思いやりがある／仲が良い／人が優しい／ひきふね図書館 等

区長：たくさんの意見をありがとうございます。下町の活気、人の思いやり、優しさといった意見や、ひきふね図書館で自分が勉強したり本を借りられるところとか、人だったり場所だったりそれぞれ墨田区の特徴を良くとらえていると思った。

■グループワーク２：墨田区にあってほしい支援や取組を考えよう！

Ａ班：・外国の人と学校でも交流できるようにしたい。学校では外国語の先生などしか会う機会がないので、もっと外国の人と交流できる機会を増やしたほうがいいと思う。

・図書館で勉強会を開いているが、他の利用者の邪魔になっているかもしれないので、５人くらいで集まり勉強できる場所が欲しい。

・夏休み中に友達と会う機会が少なくなり連絡も取れないので、子供会の会館のような場所をたくさん開いてほしい。

・給食で、味付きの豆乳や牛乳を飲みたい。好き嫌いがある時に、おいしい食べ方を教えてほしい。

・夏休みの宿題をもっと減らしてほしい。塾でも夏休みの宿題の量が多く大変だから。

Ｃ班：・ボールで遊べるところが少ないので、ボール遊びができる公園や大きい公園がほしい。

・夏は暑くて外で遊べないので、室内で遊べる場所が欲しい。

・防災について学べる場所が欲しい。

・遊べる場所が少ないのと、地震が起きた時に心配だから、子供を預かる場所がもっとあると良い。

Ｆ班：・休みの日を多くしてほしい。開校記念日と都民の日を休みにしてほしい。

・道が狭いから、道を広くしてほしい。

・道の途中にゴミがたくさん落ちているので、もっとゴミが減ると良い。

・事故などがあるので、防犯カメラを増やしてほしい。

・墨田区は地価が高く住みたくても住めない人がいると思うので、お金を貸すような制度が欲しい。

Ｄ班：・僕たちがみんなで集まれるイベントがあったらいいなと思った。他の学校や外国の人と話す機会が少ないので、イベントを増やして関われる機会を増やせばいいと思う。

・動物と触れ合える場所がないので、もっと動物と触れ合えるようなイベントを増やしたい。

・職業体験ができたり、博物館みたいな展示があるイベントができたらいい。

・遊ぶところが少ないので増やしてほしい。

司会：この他に、Eグループから、遊具がたくさんあり芝生のボール遊びができる校庭と公園を増やしてほしい。Hグループから、誰とでもいつでも雨でも遊べて、食べれて、読めて、休めて、交流できるコミュニティ会館が欲しい。などの意見があった。

区長：皆さんそれぞれ意見をお持ちで、発表もハキハキとみんなの前でそれを伝えることができていて、一人一人の意見を聞いて大変参考になった。

遊び場を増やす、そうした環境をつくってほしいとの意見が多いということ。それから、すごく前向きで積極的だと思ったのは、外国人の方とも交流して自分を成長させたい、他の学校の子供たちとも話したり考えたり交流を持つ機会を増やしてほしい、といった子供たちの声が聞けた。

また、公園についてはやはりいろんなご意見があった。区としても、ボール遊びができるところを増やしたり、スケートボードパークを新しくつくったり、大横川親水公園のじゃぶじゃぶ池を綺麗にしたり、隅田公園を再整備して芝生を増やしてみたり、取り組んでいるところである。これらに限らず、皆さんの気持ちに沿いながら公園の整備は次から次へとやっていきたい。

それから、みんなで集まって勉強できる場所ということで、図書館ではわいわいしながら勉強はできないと思うので、みんなでいろんなことを言い合って楽しみながら宿題や勉強ができる、そんな居場所をつくってほしいという率直で具体的な意見をいただいた。

その他の意見についてもこれからまとめてもらい、ぜひ参考にさせていただこうと思う。

■グループワーク３：もし自分が区長だったら、10年後どんなまちを目指したい？

児童回答：・おじいちゃん、おばあちゃん、小さな子供まで平等で楽しくいられるようなまちにします。

・子供たちが楽しく安全に勉強ができて、高齢者は安全に暮らせるように介護施設があったり信号がないところに信号を付けたり、子育てをしている人は無料で子供と遊べる場所があったり、外国人には地図などが外国語で書いてあったり、絶対にこのまちに住んだほうがいいと言えるまちにします。

・差別がなく活気にあふれた、みんなが暮らしやすいまちにします。

・自然が豊かな墨田区にしたいです。

・スマホが持っていない子供たちでも集まって遊んだり勉強ができるまちにします。

・お年寄りの人が休憩できる場所と子供の遊ぶ場所を別々のところにして、ちゃんと触れ合える場所で仲良くしたらいいと思います。

・子供の意見を聞き、動物や人間が住みやすいまちにします。

・健康長寿なまちにします。

・自然がいっぱいで墨田の特色を活かしたものがあり、みんなで仲良く楽しい快適なまちにします。

・区民の意見に応え、誰も不自由のないまちにします。

・区民が快適に暮らせるまちにします。

・子供が自由にいられるまちにします。

・子供が好きなだけ、ほかの学校の子とも遊べるまちにします。

・治安がとてもいい区にしたいです。

・区民それぞれの個性を皆で受け止められるまちにします。

・自然や緑が多く、豊かで多様なまちにしたいです。

・願いができるだけ叶うまちにしたいです。

・選挙で不正等がない未来がいいと思います。

・いろいろな意見や個性を大切にでき、年齢や出身国などの垣根を越えて、多様性に満ちている夢が叶うまちにします。

・みんなにとって一番住みやすくて、個性豊かで楽しく明るいまちにしたいです。

・子供からお年寄りまでが楽しく住みやすいフレンドリーなまちにしたいです。

・平和なところや防災に取り組むまちにします。

・誰もが安心して防災対策もばっちりなまちにします。

・みんなが公園で怪我なく楽しく遊べるまちにします。

・公園の整備をするまちにします。

・自然をもっと増やします。

・世界的に有名な遊園地や外国人の学校などを作って、子供向け・外国人向けのまちにします。

・大人の意見だけじゃなくて子供の意見も大事にするまちにしたいです。

・どこに行っても自然が身近にあるようなまちにしたいです。

・公園や施設をもっときれいにして、みんなが笑顔で笑っていられるまちにしたいです。

・いろんな人が仲良く便利で楽しくて、ゴミが少ないまちにします。

・ポイ捨ての少ない、誰もが笑顔になれて、きれいで人間以外の生物も住みやすいまちにしたいです。

・どんな人でも楽しく遊んだり学ぶことができるまちにしたいです。

・みんなの笑顔があふれるまちにしたいです。

・みんなが快適に暮らせるような墨田区にしたいです。

・たくさん遊べて、色々なことができるところが多いまちにします。

・どんな人でも遊べて笑顔になれて不満がなくて、ここに住みたいと思えるまちにします。

・お年寄りでも楽しく仲良しで暮らせるまちで、個性あふれて多様性のあるまちにしたいです。

・マンションやイベントが多いまちにしたいです。

・子供や中学生、高校生、大学生、大人、おじいちゃん、おばあちゃんが困らなくて楽しいまちにしたいです。

■区長講評

最後の発表で、「自分が区長になったら１０年後こんなまちにしたい」という意見を一人一人からいただいたが、テーマを伝えられた瞬間すぐに自分の頭の中でまとめて書いていた印象で、発表している姿もとても立派で分かりやすかった。

重なっている意見もたくさんあり、キーワードのような大事な言葉が短くビシッとまとめられていて、普段から墨田区としても心掛けている「こういうまちにしたい」と思っていることと同じことも鋭く指摘してもらえて、子供目線の率直な意見が伝わった。今日みんなからいただいた「こんな取組があったらいい」「こんなまちになってほしい」という意見や、「自分が区長になったらこんなまちにしたい」という気持ちを参考にしていきたい。

墨田区では、「こどもまんなかすみだ」という取組を始めていて、例えば今年は「こどもわくわくフェスティバル」という子供たちが中心となって楽しめて笑顔になるイベントを開催し、また来年もできたらいいなと考えているところである。そして皆さんの居場所である学校生活、放課後、休日が充実して、みんなで集まれて、みんなが墨田区っていいなと思えるところも目指していきたいなと思っている。

今日は皆さんがすごく立派だったので、ぜひこのまま成長していってほしい。感心したことは、初めて会った友達と一緒に、２時間真剣に集中して取り組めるコミュニケーション能力があること。大人になってどの世代になっても、仲良く交流し意見を言い合う力は間違いなく必要になる。皆さんはそれができているので、この能力をもっともっと高めていって、人の意見も尊重しながら自分の意見も伝えていくという力を磨いていくと、もしかしてこの中から未来の区長が出るかもしれないと感じた。

それから、もう一つ立派に思ったのは積極的に発言する力があること。グループ発表も個人発表も、ちゃんと自分の言葉で発表・発言することができていたので、照れたり自分は苦手だなと思わず、これからもどんどん学校やこのような場で発言していただき、また、そのことが相手に伝わったかどうかについても考えていってほしい。しっかり発言をして、自分の発言が相手に伝わったか、相手は理解してくれたかというところまで話していくと、すごく面白くなるんじゃないかと感じた。これも皆さんはできているので、さらに磨いてほしいと思う。

さらにもう一つ感心した点は、短時間で瞬時に頭の中で考えて、それを言葉やメモにすることができていたこと。大人は、ゆっくり考えてじっくり答えを出して、出したけれどまた迷ったりすることも多いが、皆さんは自分の意見をちゃんとまとめる力が付いていると思った。どんな取組があったらいいですか、区長になったらどんなまちにしたいですか、といったテーマに対して、パッと自分の頭の中へ入れて答えを出すという回転の速さに驚いた。私も区長として皆さんのやり方を参考にしたいなと感じた。本当に素晴らしかったと思う。

２時間では短かったなという感じもして、次の機会でまた何かやりたいと思えるような、すごく充実した意義のある２時間だった。また町でお会いすることや、学校にもたまに顔を出したりするので、ぜひ声をかけてもらって、いろんな要望や意見を私に伝えてほしいと思う。

最後に、「区長がフレンドリーで嬉しかった」という意見をいただいて、僕も本当に良かったなと嬉しく思った。今日は本当にどうもありがとうございました。